

ご購入いただきました「抗悪性腫瘍剤の院内取扱い指針 抗がん薬調製マニュアル 第3版」の第1刷(2014年6月発行)におきまして以下の誤りがございました。お詫びして訂正いたします。

2016年7月20日

【正誤表】

ページ	薬剤名	項目	誤	正				
95	3 アクラシノン注射用	「薬剤調製情報」 “危険度”	Ⅲ	Ⅱ				
104	8 アービタックス注射液	「薬剤調製情報」 “危険度”	Ⅲ	Ⅱ				
125	20 カドサイラ点滴静注用	「薬剤調製情報」 “危険度”	Ⅲ	Ⅰ				
143	29 サンドスタチンLAR 筋注用	「薬剤調製情報」 “危険度”	Ⅱ	Ⅲ				
144	30 サンドスタチン皮下注用	「薬剤調製情報」 “危険度”	Ⅱ	Ⅲ				
176	46 トレアキシン点滴静注用	「薬剤調製情報」 “危険度”	Ⅰ	Ⅱ				
186	51 パージェタ点滴静注	「薬剤調製情報」 “危険度”	Ⅲ	Ⅱ				
187	52 ハーセプチン注射用	「薬剤調製情報」 “危険度”	Ⅲ	Ⅰ				
189	53 ハラヴェン静注	「薬剤調製情報」 “基本希釈液”	液量:0.02mg/mL未満の濃度 に希釈しないこと	液量:0.01mg/mL未満の濃度 に希釈しないこと				
		「薬剤調製情報」 “溶解・希釈後の安定性” 表内	溶解法	希釈液	濃度(希釈後)	条件		残存率90%以上 (時間)
			—	生理食塩液(プラボトル中)	0.07mg/mL→0.01mg/mL	温度(°C)	光	
			—	生理食塩液(シリンジ中)	0.02mg/mL	室温→冷蔵	散光	24時間
190		「主な注意点」 “その他の注意点”	本剤をシリンジに入れ冷蔵 で保存した～	本剤をシリンジに入れ室温で 保存した～				
193	55 ビダーザ注射用	「薬剤調製情報」 “薬剤充填量”	10mg/v製剤:過量充填なし	100mg/v製剤:過量充填なし				
		「薬剤調製情報」 “溶解・希釈後の安定性” 表内	溶解法	希釈液	濃度(希釈後)	条件		残存率90%以上 (時間)
			注射用水4mL	—	25mg/mL	温度(°C)	光	
		注射用水10mL	生理食塩液100mL	10mg/110mL→100mg/110mL	室温	散光	—※ ³	
201	59 ファルモルピシンRTU注射液	「薬剤調製情報」 “薬剤充填量” 2行目	50mg/5mL製品:～	50mg/25mL製品:～				
212	65 ブリプラチン注	「薬剤調製情報」 “危険度”	Ⅱ	Ⅰ				

230	75 ミリプラ動注用	「薬剤調製情報」 “危険度”	<u>I</u>	<u>II</u>
263	3品目目 ベンダムスチン塩酸塩 トレアキシ ン(シンバイオ-エーザイ)	危険度	<u>I</u>	<u>II</u>
275	3品目目 アクラルピシン塩酸塩 アクラシ ノン(マイクロバイオ-アステラス)	危険度	<u>III</u>	<u>II</u>
285	4品目目 ミリプラチン水和物 ミリプラ(大 日本住友)	危険度	<u>I</u>	<u>II</u>
291	3品目目 セツキシマブ アービタックス(メ ルクセルローノ=ブリストル・マイヤーズ)	危険度	<u>III</u>	<u>II</u>
293	2品目目 ペルスツズマブ パージェタ(中 外)	危険度	<u>III</u>	<u>II</u>
307	2品目目 エルロチニブ塩酸塩 タルセバ (中外)	危険度	<u>III</u>	<u>II</u>
309	1品目目 ゲフィチニブ イレッサ(アストラ ゼネカ)	危険度	<u>III</u>	<u>II</u>
	4品目目 レゴラフェニブ水和物 スチパー ガ(バイエル)	危険度	<u>II</u>	<u>I</u>
311	4品目目 アナストロゾール アリミデックス (アストラゼネカ)	危険度	<u>III</u>	<u>II</u>
315	5品目目 ビカルタミド カソデックス(アスト ラゼネカ)	危険度	<u>II</u>	<u>I</u>
319	3品目目 ポリノスタット ゾリンザ(MSD- 大鵬)	危険度	<u>I</u>	<u>II</u>
321	1品目目 ポルフィーマナトリウム フォトフ リン(ファイザー)	危険度	<u>III</u>	<u>II</u>
327	2品目目 ウベニメクス ベスタチン(日本 化薬)	危険度	<u>III</u>	<u>II</u>
	3品目目 オクトレオチド酢酸塩 サンドス タチンLAR(ノバルティス)	危険度	<u>II</u>	<u>III</u>
329	1品目目 (オクトレオチド酢酸塩) サンド スタチン皮下注用(ノバルティス)	危険度	<u>II</u>	<u>III</u>
	3品目目 乾燥BCG膀胱内用 イムシスト (サノフィ) イムノブラダー膀胱注用(日本 BCG-日本化薬)	危険度	<u>IV</u>	<u>III</u>